

Mannheimia varigena が分離された早産子牛の敗血症

又吉正直^{1)†} 片桐慶人¹⁾ 安富祖 誠¹⁾ 相澤真紀²⁾
大城 守²⁾ 津波 修²⁾

- 1) 沖縄県八重山家畜保健衛生所 (〒907-0022 石垣市大川99)
2) 沖縄県家畜衛生試験場 (〒900-0024 那覇市古波蔵112)

(2009年9月14日受付・2009年12月16日受理)

要 約

2007年7月、沖縄県竹富町小浜島において、早産で出生した黒毛和種の子牛が起立不能を呈し、翌日に死亡した。細菌学的検査の結果、主要臓器から *Mannheimia* 属菌が純培養状に分離され、生化学的性状試験により *M. haemolytica* と同定された。分離菌は間接赤血球凝集反応による血清型別では型別不能であったが、16S rRNAの塩基配列の解析により *M. varigena* と再同定された。本症例は牛の敗血症からの国内最初の *M. varigena* の分離報告である。

——キーワード：子牛, *Mannheimia varigena*, 敗血症.

----- 日獣会誌 63, 275～277 (2010)

† 連絡責任者：又吉正直 (沖縄県八重山家畜保健衛生所)

〒907-0022 石垣市大川99 ☎0980-82-2041 FAX 0980-83-8292 E-mail : matayoma@pref.okinawa.lg.jp